

釧路での環境月間の取組に参加



「環がまち釧路」での
パネル展示



「くしろエコ・フェア 2008」
森からのクイズ



「くしろエコ・フェア 2008」
カンナくず木工品

釧路市では6月の環境月間にあわせて様々な催し物が開催されました。

当センターでは、6月5日（木）に釧路市主催の「環（わ）がまち釧路」、7日（土）・8日（日）には環境問題に取り組む市民団体が組織したエコ・フェア実行委員会主催の「くしろエコ・フェア 2008」に参加しました。

両イベントにおいて、トドマツ人工林が気象害により立枯れし笹地となった箇所での森林再生に取り組む雷別自然再生事業を、パネルとパンフレットで紹介し自然再生事業への市民参加を呼びかけました。

また、くしろエコ・フェア 2008 では、森林と環境との関わりについて考えてもらうミニ森林教室「森からのクイズ」を開きました。関心の高い地球温暖化の質問は正解率が高かったのですが、残念ながら樹木に関する質問の正解率が低い結果となりました。しかし、小学生から「木の話はとても役に立った。」との声が聞かれました。クイズの後、カンナくずを利用した「鉛筆立て」などの木工教室を実施し、たくさん子どもたちや親子連れの参加があり、市民の方々に森林の重要性などをアピールできた環境月間となりました。



「くしろエコ・フェア 2008」
木工品製作